

狛江市長選挙 選挙公報

狛江市選挙管理委員会

即断
即決
即行動

未来を拓く。

●高橋くにひこ(都彦)プロフィール
 ◆生年月日 昭和27年2月5日
 ◆出身地 大分県別府市
 ◆家族 妻 一女
 ◆最終学歴 横浜国立大学経済学部卒業
 ◆職歴
 昭和50年 / 東京都清掃局
 平成元年 / 総務局行政部 課長補佐
 平成2年 / 中野区まちづくり課長
 平成6年 / 港湾局副参事
 平成10年 / 政策報道室 総合政策担当課長
 平成13年 / 総務局参事(総務課長)
 平成15年 / 株東京国際フォーラム 執行役員
 平成17年 / 産業労働局 観光部長
 平成18年 / 交通局 総務部長
 平成20年 / 産業労働局 理事
 (財)東京しごと財団 理事長
 平成22年 / (公財)東京都公園協会 理事長
 平成24年～現在 / 狛江市長



国・都と連携できる
新しい市長候補に期待します

衆議院議員 石原 伸晃
 衆議院議員 高木 陽介
 衆議院議員 伊藤 達也
 東京都議会議員 栗山 欽行
 東京都議会議員 中島よしお
 東京都議会議員 尾崎 大介

1, 将来に安心を約束できる行財政基盤を確立

- ◆民間の力も活用して良質な市民サービスの提供
- ◆地域と共に考え・育つ地域連携職員を配置
- ◆市民1人あたりの借金を1万円減らし、貯金を1万円増額
- ◆ふるさと納税の謝礼に収税体験付地元野菜を本格導入

2, 未来を拓く子どもたちに笑顔を

- ◆保育園待機児の早期解消と児童クラブの増設
- ◆児童発達支援センターの開設
- ◆市北部の子育て拠点となる(仮称)北部児童館の開設
- ◆友好都市小菅村への山村留学を検討

3, 地域で暮らすお年寄りに安心と生き甲斐を

- ◆医療と介護の連携を充実させた地域包括ケアシステムを確立
- ◆空き家等の活用で、交流・活動の場の提供
- ◆安心して相談ができる、市内2箇所目となる高齢者相談室の開設の推進

4, 誰もが安心・安全に暮らせるまちに

- ◆警察・消防等関係機関・団体と連携し、日本一安心で安全に暮らせるまちの実現
- ◆障がいのある人も安心して生活できるよう、生活支援施設の設置
- ◆東京都と連携し、水道道路・関連道路の整備促進
- ◆防災・運動機能を持った都立公園の誘致

5, 狛江の魅力をみんなが実感できるために

- ◆クラウドファンディングで、市民でつくる花火大会の実現
- ◆オリンピック等の機会を活用し、狛江の魅力在市内外に発信
- ◆多摩川にドッグラン等、魅力ある空間の創出と、流域自治体との連携を強化
- ◆市民の会からの提案を踏まえ、市民センター改修へ道筋をつける



たかはし
高橋くにひこ
 無所属

小さな声を
しっかり聞き

だれもが大切にされ 安心して暮らせる狛江へ

平和・人権・生活守る
女性市長を

強面の市長から初の女性市長へ。狛江を開かれた安らぎの街に変わらせます。市民が主役のまちを築きましょう。市民が主役のまちを築きましょう。市民が主役のまちを築きましょう。

前 狛江市長 矢野ゆたか

平井里美の略歴
 1962年 島根県生まれ、東野川在住。夫、娘、息子の4人家族。駒沢女子短大保育科卒、竹中不動産勤務、ドイツ游学、非常勤日本語講師。公民館活動で学び「市民がつくった財政白書」出版、多くの市民といっしょに市民センター(公民館・図書館)の増改築案をまとめる。元公民館運営審議会委員長。調布狛江合唱団員(ソプラノ)



ひら
平井里美
 無所属
 54歳

1 自由にものが言え、市民の立場にたった市政に

- 市民参加条例を全面的に活かし、計画段階からの参加と協働を徹底します。
- 和泉多摩川緑地都立公園化は、住民の合意の上で改めて市民参加ですすめます。
- 市民が気軽に市に声を届けられるシステムを、市民と一緒につくります。
- 市民提案書を活かして、中央公民館・中央図書館を拡充します。

2 暮らすこと、働くこと、生きることを応援するまちに

- 生活困窮者への強制的な税金の取り立てをやめ、相談支援体制を充実します。
- 経済的に困難な、ひとり親家庭や若者へ家賃補助制度をつくります。
- 介護保険利用料を軽減し、安心して介護が受けられるようにします。
- 安心して学べるよう就学援助を充実し、大学生の無利子奨学金制度をつくります。
- 認可保育所や放課後施設を増設し待機児を解消します。一時保育を拡大します。
- 見守りの拠点・シルバー相談室を増設、空き家を活用し多世代交流の場を整備。
- 新たな用地を確保し、就労と生活の拠点・障がい者支援施設の建設を急ぎます。

3 将来見据え 持続可能、文化あふれるワクワクするまちへ

- 住宅の耐震化の促進、防災リーダーの養成など、地震災害対策を強化します。
 - 住宅リフォーム助成や公契約条例の制定、体験農園の拡大など市内産業の振興。
 - 電力・地産地消のまち狛江へ、自然エネルギーの利用を促進します。
 - 障がい者や外国人と楽しむユニバーサルフェスを、市民参加で開催します。
 - 駅や市役所周辺の点字ブロックを改修、交通利便の改善へバス会社等に要請。
- 高すぎる市長退職金を1100万円カット、市長給与25%カットします。

4 人権・平和を守り発信するまち狛江へ

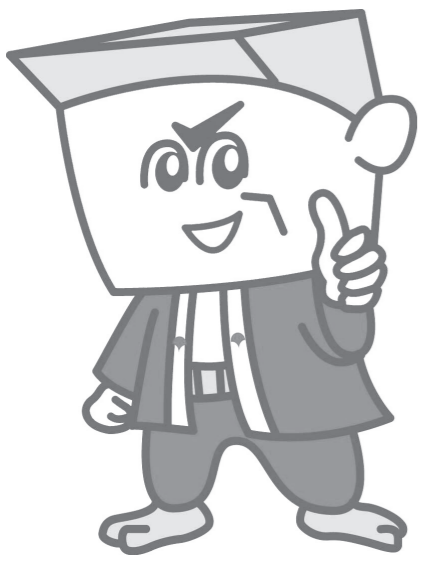
- 安保法制廃止、原発ゼロを国に求めます。
- 小中学校全学年での35人学級の早期実現を国や都に求めます。

日本共産党、社民党、新社会党、緑の党グリーンズジャパンも推薦
 ▶平井里美のホームページもご覧ください。 [平井里美公式]

狛江市長選挙投票日

6月19日(日)

投票時間 午前7時～午後8時まで



投票の権さん
選挙キャラクター



リッキー
選挙キャラクター

投票所には入場整理券をご持参ください

投票所をお確かめのうえ入場整理券をお持ちになってお出かけください。万一入場整理券が届かなかつたり紛失した場合でも、選挙人名簿に登録されている方は投票できます。投票所で係員にお申し出ください。

狛江市長選挙

投票日 6月19日(日)

忘れずに
投票してね

投票時間

午前7時～午後8時

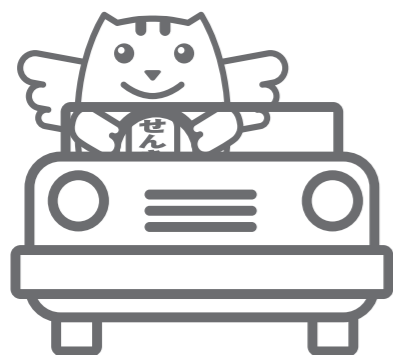


期日前投票・不在者投票

投票日に仕事や旅行などの理由で投票所へ行くことができない方のために投票日の前に投票する「期日前投票・不在者投票」の制度があります。

入場整理券をご持参ください(印鑑不要)

投票を忘れずに!



6月18日(土)まで毎日

午前8時30分～午後8時



場所は狛江市役所3階です

〔問い合わせ〕 狛江市選挙管理委員会事務局 電話 03-3430-1343 (直通)

午後8時以降は市役所への選挙に関する問い合わせはご遠慮ください。